



スクールリポート

▶ 学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「授業が楽しい」
なんぶのよい子

田原南部小学校



●ペットボトルロケットを飛ばす4年生の児童

田原南部小学校では、学習指導要領のキーワードになっている「主体的・対話的で深い学び」を目指して、日々授業に取り組んでいます。特に、主体的な学びに向かうために大切なことは、「できた」「分かった」という達成感や満足感だと思っています。

今回は、実際に行われた授業を1つ紹介します。4年生の理科では、水や空気の体積の変化とそれを押し返す力を学びます。それらを理解するために、透明なパイプを使って学習しますが、その発展として「ペットボトルロケット」を飛ばしました。子どもたちはグループごとに真剣な表情で遠くに飛ばすための工夫を繰り返しました。水と空気の割合を調節したり、羽根を取り付けたりして、試行錯誤しながら楽しく理解を深めていきました。学習の成果として、ペットボトルロケットを遠くまで飛ばすことができたときの表情は、まさに授業を楽しむ「なんぶのよい子」でした。

これからも、子どもたちと一緒に充実した楽しい授業を作っていこうと思います。



「統合に向けて」
泉中との交流

赤羽根中学校

令和3年度の統合に向けて、泉中学校との生徒同士の交流を進めています。

一昨年から行っている合同の合唱祭、長距離走駅伝大会は3回目を迎えました。毎年、すてきな歌声や精一杯の力走、熱のこもった応援が見られ、互いに良い刺激を与えています。

令和元年度の1年生は、3年生のときに一緒になるため、お互いをよく知ろうと特別に交流会を設けました。11月には自己紹介やレクリエーションを行いました。また、総合的な学習の時間で調べた自分たちの校区のよさ、福祉学習の成果などそれぞれがまとめたものを相手の学校に送り、感想を伝える活動も行いました。

部活動でも野球部と一緒に練習を行い、合同チームとして大会に参加しました。

令和2年度には、お互いの学校・生徒の良さを話し合いながら、「新しい赤羽根中学校」の理想像を話し合い、創り上げていく予定です。交流の機会をさらに増やし、次の年にスムーズに統合できるようにしていきます。



●交流会で自己紹介をする生徒たち



●合同チームで練習をする野球部